



あやめ



with「感謝」「尊敬」

文責：生徒指導主事 櫻本直弘

新人大会激励会

10月4日(金)放課後、県新人体育大会に向けての激励会が開かれました。今回の新人大会は3年生からバトンを引き継ぎ、2年生中心の部活動体制になって初めて迎える公式大会ということになります。各部とも朝練・午後練、週末の練習や練習試合と、新人大会を目標に取り組んできました。激励会では、そんな各部の意気込みが十分感じられる決意表明が行われました。生徒会本部を中心とした応援と、全校生徒の魂のこもった応援歌が体育館中に響き渡る、独特な緊張感の中で行われた激励会。**私たちの「気持ち」は、大会に出場する選手の心にもしっかりと届いたはず**です。

笹本校長先生からは、「**何と勝負するのか？自分なりにそれをしっかり持つことが大事である**」という励ましの言葉がありました。「対戦相手と勝負するのか？自分自身と勝負するのか？それともチーム内のライバルと勝負するのか？その対象は人それぞれで良いとは思いますが、それを自分の中で明確に持つことが必要なんだ…。さあ、勝負！」

さて、**みなさんは何と勝負しますか？そしてこれから何と勝負していきますか？**「チーム櫛形」の想いを確かめながら進められた激励会。新チームの活躍が大いに期待できるものとなりました。

平日にもかかわらず、多くの保護者の方々の参観をいただき、生徒たちの励みになったことと思います。この場を借りて感謝申し上げます。今後も、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。





勝負の 때가 迫ってきました

10月1日(火)、3年生の**教育課程到達度確認検査(通称『教達検』)**が実施されました。この検査は3年生が今後の進路選択・進路決定をしていく際に、大きな参考材料となるとても重要な検査です。自ら進路を切り拓くためにも、ここが頑張りどころです。11月7日(木)には、2回目の教達検も控えていますので、今回の結果に一喜一憂せず、自分の得意分野や弱点など客観的に分析し対策を立てられるようにしましょう。2つの教達検の間には中間テストもあります。日常の学習と受検勉強の同時進行で大変な思いをしているかもしれませんが、そんな時こそ**「計画的な学習」**が大切です。

また、1、2年生にとっても、受検・進路選択は遠い未来の話ではありません。**今学んでいることに真摯(しんし)に取り組み**、その時その場で慌てることのないように、日々の学習に取り組んでいきましょう。

地元の先輩方に人生を学ぶ

10月8日(火)、2年生を対象に「職業講話」が行われ、地元南アルプス市で仕事をされている方々や南アルプス市出身の方々から**「働くことの意義」**や**「これまでの歩み」**を伺いました。今回の職業講話が、2年生にとって今後の進路を真剣に考え、自らの生き方について深く考える機会となったでしょうか。今回お話をしてくださった講師の方々に感謝しながら、自分自身の今後について前向きに考えてほしいと思います。

【今回の講師】

- 小林 孝一さん(建築士/大工)
- 野田 年男さん(1級建築士)
- 依田 郁乃さん(仏像彫刻士/鬼師)
- 岡谷 泰さん(アートディレクター)
- 中村 秀幸さん(パティシエ)
- 石川 雄司さん(自動車整備士)
- 手塚美砂子さん(食品製造)
- 藤田亜由未さん(ネイリスト)
- 中込 賢一さん(農業)
- 内田 貴也さん(パイロット)

